

12月2日 No.1468

2019年(令和元年)

週刊 月曜発行

発行人 河村 勝志

平成元年9月22日 第3種郵便物承認

購読料 年間 22,900円+税

(定価) 1部本体 495円+税

週刊

# 循環経済新聞

## The Recycling Economy Times

### 合同ニ力テ 搬出土砂の付着防止剤で特許取得

運搬効率や洗浄作業を大幅改善

「土」に特化する化学薬品メーカーのテクニカ合同(神戸市、寺尾好太社長、☎078・436・0280)は、シールド工事や浚渫工事などの建設工事で発生する付着性の強い土砂の荷台付着を防ぐ搬出土砂付着防止剤「マッドスベール」の特許を取得した。粉体の「マッドスベール」と異なる液体型の製品で、ハンドリング性及び効果の持続性を向上。あらかじめ荷台に少量を散布することで、積載した土砂の荷

降ろしの円滑化や、荷降ろし後の付着を防ぐなど効果を発揮する。付着防止効果の持続性を高めた製品の要望



土砂積載時(左)と荷降ろし後(右)

を受け、液体型「マッドスベール」を開発。一度の散布で複数回の付着防止効果が見込める。荷台の大きさや土砂の性状・含水率によって異なるが、10トンに対して一度の使用量の目安は0.5〜1リットル。粉体と比べ、均一に塗布することが容易となっている。粉じんや荷台の鉄さびは発生せず、pHは中性のため人体や土砂に環境影響を与えない。製品の外観は淡黄色液体で、荷姿は▽10kg(箱18kg)▽1立方メートルとした。同製品はタンクの荷台だけでなく、現場で使われるスリコン車やバックホウのバケットなどへの土砂付着対策にも使用可能。特殊な例としては矢板の流動化処理土固着防止やベルトコンベヤからの剥離効果が認められた。ユーザーからは「対策なしだと運搬後の洗浄が30分、長くて2時間掛かることもある。そうした手間を大幅に解消し、作業の安全性も確保できる」という声や、「積載物の運搬効率が上がる」と好評を得ている。 同社担当者は、「建設工事や工場から排出される泥状土や、高含水の軟弱土、流動化処理土など多様な土砂の搬送時に採用されるようになってきた。現場や土砂の性状に合わせて製品開発を今後も続けていく」と話した。